



狛江市立狛江第五小学校だより 《学校の教育目標》 明るい子 考える子 強い子

がくとう

令和4年9月30日発行
校長 伊藤 栄司

萩の風に

校長 伊藤 栄司

「萩の風 何か急(せ)かるる 何ならむ」 水原秋桜子

秋風を感じる季節になりました。運動や勉強にと物事に集中しやすい気候ではありますが、同時に冒頭の句のように、何かに心が急かされると感じる時期でもあります。運動の秋、食欲の秋、読書の秋など何を行うにも最適な時期を逃さないようにしたいと思う心の焦りかもしれません。

子供たちも一人一人それぞれが、これまでの努力と達成感を如何に今後につなげていくのか、時には迷いながら、時にははっきりとした目標をもちながら毎日を過ごしているように見えます。

努力は足し算・協力はかけ算

さて、今月15日は運動発表会です。各学年、徒競走と表現運動を披露します。すでに練習は始まっていて、子供たちは質の高い目標をもち、達成できるよう個々に努力を重ねています。また、学級や学年単位で集団として成長するために協力にも重点を置いて練習しています。

一人一人の努力は足し算のように $1 + 1 = 2$ と少しずつ確実に積み上がっていくものですが、集団での協力は掛け算のように $3 \times 3 = 9$ と思いがけないほどの大きな力を発揮することがあります。気持ちを共有し心を一つに頑張った結果、まさかの優勝、まさかの金メダルといった場面を見たり、体験したりしたことがある方も多いのではないでしょうか。

コツコツと積み上げられた努力の成果と友達への声の掛け合い、助け合う協力の気持ちが合わさり大きな力を発揮できるのが運動発表会です。今年度も感染リスクを避けるために2学年ごとの総入れ替え制で実施いたします。楽しみにしててください。

感謝の気持ち

一方、協力を生み出す源は感謝であると考えます。日ごろから子供たちには「人のために力を尽くす」と話していますが、人のために行動する原点も感謝であるといえます。友達に手伝ってもらった、「頑張れ」と声をかけてもらった、嬉しい気持ちが感謝となり「ありがとう」の言葉で伝えられます。

また、感謝の気持ちは「次は私の番」へとつながります。学校生活の中核をなす授業も、運動発表会や展覧会等の大きな行事も感謝の気持ちが大事です。何かに心が急かされると感じる時こそ、周囲への感謝の気持ちを思い出すと何をしたら良いのかが見えてきます。

本番にける思い

運動発表会は1日で終わってしまいます。徒競走も表現運動も一発勝負なので、時には上手くいかないこともあります。それだけに、子供たちは朝から緊張し「絶対に成功させるぞ」と意気込んでいます。例え、徒競走で転んでしまったとしても本番まで、一生懸命取り組んできた子供たちの頑張りに感謝の気持ちをもつと見方も大きく変わります。萩の風に向かって全力で走る子供たちへ、保護者の皆様の大きな声援をよろしくお願いします。

10月の予定

1日(土) 都民の日
3日(月) 学年朝会・委員会活動
4日(火) 校外学習③
5日(水) 校外学習③
6日(木) 脊柱側弯検査⑤
10日(月) スポーツの日
12日(水) 集会
14日(金) 運動発表会リハーサル

15日(土) 運動発表会
17日(月) 振替休日
19日(水) アウトリーチ④
校外学習①
21日(金) 避難訓練
24日(月) 朝会・クラブ活動

26日(水) 集会
野川清掃④
中学校見学⑥
28日(金) 就学時検診
笑育⑥
31日(月) 朝会・クラブ活動
出前授業④

10月の生活目標:「みんなで使うものや場所を大切にしよう」

掃除の時間になると子供たちは一生懸命、学校中を綺麗にします。これは五小の子供たちにとって、自慢できる姿の一つです。きっと、掃除をしながら、「みんなが使う場所だから、気持ちよく使えるようにしよう」と友達や使う人のことを考え行動できる子供が多いからです。

さて、掃除に限らず、学校にはみんなで使う物や場所がたくさんあります。例えば、クラスのボールや体育のゼッケン、教室や校庭、芝生、のむすの山……。どれもみんなが使いたいときに自由に使えます。しかし、みんなが自由に使うためには、クラスのボールを元の場所にしまったり、ゼッケンを綺麗にたたんでおいたりすることが大切です。「みんなで使うものや場所を大切にしよう」の目標は、次に使う人のことを考えて使いやすい状態にしておくことです。いつも人のことを考え、行動する気持ちを今後も磨き続けることができるよう指導していきます。

(生活指導委員会: 恵津森 奏子)

《運動発表会》

今年度は、10月15日(土)に運動発表会を実施します。昨年度に引き続き「運動発表会」として、2学年ごとの3部制で行います。内容は、各学年とも表現運動と徒競争です。各ご家庭2名まで(未就学児除く)参観できますので、お子さんの発表をぜひご覧ください。

各学年ともに2学期当初より練習を始め、繰り返し動きを確認したりコツを意識して走ったりしながら本番に向けて努力を重ねています。同学年の友達と声を掛け合い、一つの目標に向かって協力し高め合う貴重な機会でもあります。

当日は子供たちの一生懸命頑張る姿を楽しみにしててください。当日までの体調管理や励ましの言葉がけなど、引き続きご協力をお願いします。

(体育的行事委員会: 富岡 佑太)

《笑育》

現在6年生は、狛江市の取り組みとして「笑育」を行っています。「笑育」とは、笑いの仕組みを学び、漫才作りを通してコミュニケーション力や論理的思考力を身に付けるプログラムです。楽しみながら学ぶことで、子供たちの新たな一面を見つけ驚くことがあります。芸人さんにも負けない豊かな発想を期待します。

(6年生担任: 山田周吾)